

「カンヌ花火芸術祭」出場花火を「清水みなと祭り」で披露

1 要 旨

このたび、「清水みなと祭り海上花火」がフランスの花火関係者や文化芸術の専門家から高い評価を得て、「カンヌ花火芸術祭」に出場することが決定しました。

「カンヌ花火芸術祭」は、カンヌ国際映画祭会場として有名な「パレ・デ・フェスティバル・エ・デ・Congre」が主催する花火大会で、毎年7月から8月にかけて、カンヌ市（フランス）で開催されます。

芸術祭で披露するショーの一部は、8月3日（日）に開催される「清水みなと祭り海上花火」で披露されます。国際的な評価を得た静岡市に縁のある花火をぜひご覧ください。

2 背 景

今回の芸術祭への参加は、主催者の「パレ・デ・フェスティバル・エ・デ・Congre」が YouTube でカンヌ市の姉妹都市である静岡市の「清水みなと祭り海上花火」を見つけ、その素晴らしさに感銘を受けたことがきっかけで、出場の依頼がありました。

日本の花火は、その技術の高さが世界から大きな評価を得ていますが、人口減少や職人技師の高齢化、また、欧州側の輸入規制の強化などにより、海外市場への参入は厳しい状況にあります。

静岡市は、清水みなと祭り実行委員会、同祭り海上花火をプロデュースする㈱イケブンと連携し、日本の花火文化をカンヌ市の皆様に披露するとともに、この大会出場を通じて西欧の芸術的表現や演出技法を学び、今後の市の祭りやイベントに還元することで、まちの魅力をさらに高めていくこと目的に出場します。

今回、日本製花火のフランスへの輸出は、2001 年以来、24 年振りとなります。

3 芸術祭出場花火の特徴

カンヌ花火芸術祭は、世界で最も権威ある花火大会の1つとして1967年から開催されており、沿岸 500m 沿いに渡って展開される音楽花火ショーです。

この芸術祭では、開催地であるフランスのほか、ドイツ、スウェーデン、スペイン、イタリア、日本から参加の全6チームの花火が、1チームあたり約20分間花火を打ち上げ続ける音楽ショーとして披露されます。開催地フランスを除く5チームの花火を、6名の芸術分野の専門家が花火の独自性や品質、音楽の選曲、同期性及び全体的な芸術性の観点から、コンテスト形式で審査します。

「カンヌ花火芸術祭」は現地時間8月15日（金）22時（日本時間16日（土）5時）から打ち上げられます。

4 清水みなと祭り海上花火大会

8月3日（日）夜7時30分から日の出ふ頭で開催されます。この海上花火大会のプログラム5「デジタルスターマイン」で、「カンヌ花火芸術祭」で披露するショーの一部をお楽しみいただけます。

詳しくは、公式ウェブサイト(<https://www.minatokappore.jp/>)をご確認ください。

【次頁あり】

5 カンヌ花火芸術祭の視聴

芸術祭 Youtube 公式チャンネルにてライブ配信され、配信後も視聴できます。
ぜひ、ご覧ください。

(ライブ配信：日本時間 8 月 16 日 (土) 5 時～「15 Août」をクリック)

URL <https://www.youtube.com/@festivalpyrocannes/streams>



担当：観光交流文化局 国際交流課(054-221-1423)